

農山漁村地域整備計画 事後評価調書

計 画 概 要	計画の名称	利府町水産基盤整備計画（第二期）
	計画策定主体	利府町
	対象市町村	利府町
	計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）
	計画の目標	当該地区は東日本大震災の津波による被害を受け、地区内の住宅や漁業に係る施設等が損壊したことを踏まえ、津波被害からの背後集落の安全性向上を図る。
	評価の指数	浜田漁港及び須賀漁港において、背後集落14.33haの浸水を防護する。
	対象事業	海岸保全施設整備事業 2地区

I. 交付対象事業の進捗状況

平成25年度からの5年間、平成30年度からの2年間の2期に分けて海岸保全施設整備事業（2地区）を計画に位置付け、台風及び津波等による被害発生防止を目的に護岸及び水門等の整備事業を実施し、計画していた全ての事業が令和2年3月に完了した。

II. 事業効果の発現状況

	事業種類	令和2年3月末の事業効果の発現状況
①	海岸保全施設整備事業 （浜田地区）	護岸等 L = 747m 進捗率100%
②	海岸保全施設整備事業 （須賀地区）	水門1基 進捗率100%

III. 成果目標の目標値の実現状況

定量的指標	指標項目	単位	目標値	実績値	達成率(%)	備考
漁港海岸において、背後集落14.33haの浸水を防護する。	浸水防護面積	ha	14.33ha	14.33ha	100	

IV. 今後の方針

今後は、整備した海岸保全施設に関する長寿命化計画を策定し、巡視パトロール及び定期点検を行う等、施設の適正な維持に努め、必要な防護機能を確保・維持することにより、安全な漁港の構築を図る。